

CWA NEWS



平成17年度定期総会開催

平成17年6月4日(土)千葉市中央区のホテルサンガーデン千葉において、千葉ウィスコンシン協会の理事会及び定期総会を開催しました。

役員14名、会員61名の出席により開催された定期総会では、平成16年度の活動報告と決算報告があり、昨秋に来日したウィスコンシン州友好使節団の受入事業をはじめ、野田市で行われた会員向け交流事業など、一年間の当協会の歩みを改めて確認しました。

また、平成17年度の事業計画と予算案の審議では、協会初となる友好使節団の派遣、女性のつばさ受入事業の共催、ロゴマークの作成など、2年目を迎えてさらに充実した内容の事業計画が示され、会員の承認が得られました。



定期総会の様子

定期総会の後、当協会の創立一周年を記念して「グローバル化の中の日本」をテーマに茂木会長による記念講演会を開催しました。

講演では、茂木会長がご自身の体験を踏まえながら、「国際的な場で活躍する人材の育成については、言語能力(母国語+英語+他もう1言語)の向上の他に、異文化への適応性を養成することが大切である。」「グローバル化が進んだ反面、経済摩擦や外交問題などの対立が表面化してきている。こうした対立を和らげるといった観点からも民間レベル、地方レベル、若者レベルの交流が非常に重要になってきている。」といったお話があり、当協会の活動をはじめ、民間による国際交流が果たす役割の重要性を改めて再認識することができました。



茂木会長による記念講演

記念講演会に引き続いて開催した『交流パーティ』では、当協会の会員や記念講演会に参加された一般の方々が、文化、学術、経済といったそれぞれの分野を超えて親交を深める姿が見受けられました。

また、会場内には、女性使節団の派遣報告をはじめ、ウィスコンシン州との交流に関する展示等を行い、記念講演会前の休憩時間等に大勢の方々にご覧いただくことができました。



立食形式で行われた交流パーティ

ウィスコンシン州女性のつばさを迎えて

総の会は、5月にウィスコンシン州から素晴らしい女性8人をお迎えして、交流事業を展開しました。

ウィスコンシン女性のつばさの受入も今年で4回目となりました。今回は、昨秋の「ちばウーマンウィング」のウィスコンシン州訪問を踏まえ、総の会に企画運営委員会を立ち上げ、千葉ウィスコンシン協会の協力をいただいている取り組みです。

5月9日の夕刻、ウィスコンシン・千葉 Inc.の役員であるジェニー・リッターさんを団長に、教育・福祉・文化・司法・経済等、様々な分野で活躍する7名の団員と女性のつばさの架け橋となっていたいでいるウィスコンシン・千葉 Inc.文化委員長の宮崎文子さんが成田空港に到着し、千葉での10日間が始まりました。

翌10日には堂本知事を表敬訪問。夕刻よりポートプラザちばを会場に開催したウェルカムパーティーは、大塚太鼓の演奏を幕開けに、総の会やCWAの会員、県関係者を含む50名を超える歓迎の声の中、華やかに和やかに盛り上がりました。

今回の主な交流・視察先は、10日に千葉女子高等学校で授業や部活動を見学し生徒との交流を、14日には県文化会館を訪れ千葉県が誇る少年少女オーケストラと交流。野田のキッコマンもの知りしょうゆ館、幕張海浜公園「見浜園」、皇居、県立美術館などなど、沢山の御支援により実現したもので、どの施設でも団員が大歓迎を受けたことは言うまでもありません。

また、総の会では東葛飾地域交流会と成田地域交流会を実施し、情報交換、生け花やリフォームファッションショー、茶会、書道など、地域会員の工夫でそれぞれ地域の特徴が生かされたプログラムが提供され、団員・会員ともひとときわふりしたようです。

15日と16日のホームステイを満喫した団員は、17日の交流フォーラム「食と健康を守る女性たちの挑戦」に参加。発表者・司会・通訳のほとんどを総の会とCWAの会員が担当したこのフォーラムは、日米食文化をテーマに大いに参加者を魅了しました。

19日の帰国まで、各地域や施設の皆様から心をこめた歓迎プログラムが提供され、姉妹県交流という目的が達成できましたのも、皆様のお力添えのお陰と心から感謝申し上げます。

総の会会長 北村恵美子



行程 ウェルカムパーティーにて

5 / 10(火)	成田空港 着
5 / 11(水)	知事表敬訪問・千葉女子高等学校視察 ウェルカムパーティー
5 / 12(木)	キッコマン「もの知りしょうゆ館」・ 「御用蔵」・「上花輪歴史館」 他視察
5 / 13(金)	柏の葉公園&「プラザ」視察・東葛飾地域主催 「日本文化交流会」～交歓交流の夕べ
5 / 14(土)	幕張海浜公園「見浜園」見学 千葉県少年少女オーケストラとの交流
5 / 15(日) 16(月)	ホームステイ 16日は皇居ほか都内観光
5 / 17(火)	県立美術館見学・交流フォーラム「食と 健康を守る女性たちの挑戦」 サンキューパーティー
5 / 18(水)	成田山・書道美術館ほか見学 成田地域主催 フェアウェルパーティー
5 / 19(木)	成田空港 発



千葉ウイスコンシン協会(CWA)のロゴマーク決定!

千葉ウイスコンシン協会のロゴマーク募集に対して、たくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。

ご応募いただいた 29 作品の中から、当協会運営委員による厳正な審査の結果、作品のコンセプトや全体の構図が高い評価を受け、東京都町田市・彦根 正様の作品が千葉ウイスコンシン協会のロゴマークとして選ばれました。

このロゴマークは、今後、当協会のホームページや交流バッチ、レターヘッド等に使用され、千葉県とウイスコンシン州を結びシボルマークとして活躍する予定です。どうぞご期待ください。

友好や交流を示すハートをベースに、両県州のイニシャルの「C」と「W」を組み入れ、スペリオル湖やミシガン湖に接したウイスコンシン州と、三方が海に囲まれた千葉県を、象徴的な太平洋の波で結んでいます。



東京都町田市 彦根 正様の作品

CWA初の友好使節団派遣!

9月8日(木) 千葉県ウイスコンシン協会から初めて派遣する友好使節団が、ウイスコンシン州に向けて出発しました。(9月16日(金)まで、総勢20名)

今回の友好使節団には、これまで交流を深めてきた文化、バイオマスの各関係者に加えて、千葉大学の阿部名誉教授をはじめとする学術・教育分野の関係者が新たに参加し、ウイスコンシン州内の大学と今後の交流について情報交換をする予定になっています。

文化グループは、夏と秋の大祭で有名な佐原から佐原雛子のグループ、また当協会の団体会員でもある千葉県民謡協会、千葉県茶華道協会の会員が参加し、千葉県や日本の伝統文化をウイスコンシンの人達に披露します。

自然にある資源を有効利用するバイオマスは、ウイスコンシン州のドイル知事も注目する交流分野です。昨年度ウイスコンシン州の友好使節団の受入れの際に、情報交換会に参加した千葉県庁の研究者をはじめ3名の関係者が参加し、ウイスコンシン州の企業や研究機関を訪問します。

訪問先での交流の様子や交流の成果は、本紙(次号)やホームページ等を通じてお知らせしますので楽しみに!

この時期の姉妹交流は話題が盛りだくさん…

注目!(その1) 3人と2人?

「3人と2人」これは今回の使節団に参加している高校生(3人)と、学術・教育分野の交流で参加している神田外語大学(当協会団体会員)の学生(2人)の数です。若い世代の参加により、さらに活気のある交流が展開されるに違いありません。

注目!(その2) 2年で3回!

オハイオ州で開催される日米中西部会へ出席のため訪米する堂本知事がウイスコンシン州を訪問し、今後の姉妹交流の展開についてドイル知事と会談します。両知事の会談はこの2年足らずで3回を数えます。両県州の友好関係はますます深くなるに違いありません。

注目!(その3) 共同研究スタート!

財団法人かずさDNA研究所とウイスコンシン州のプロメガ社が、バイオテクノロジーに関する共同研究を行うことになり、9月9日(金)堂本知事・ドイル知事出席のもと、共同契約調印式が行われます。かずさDNA研究所は当協会の団体会員でもあり、大石理事長は当協会の副会長に就任いただいています。共同研究のスタートは、幅広い分野での交流を目指す当協会にとっても新たな一歩となるに違いありません。



ヨットのような美しい姿のミルウォーキー美術館



友好使節団が訪問するミルウォーキーの街並み

Information 千葉ウiskonシン協会からのお知らせです

会員向け交流事業 日帰りバスの旅

佐原の大祭(秋祭り) と 農事組合法人『和郷園』の見学

会員の皆様やそのご家族・友人を対象とした交流事業として、日帰りバスの旅・『佐原の大祭(秋祭り)』と農事組合法人『和郷園』の見学を10月9日(日)に開催します。

佐原の大祭(秋祭り)は、約300年の歴史を誇り、関東三大山車祭りの一つにも数えられる千葉県を代表するお祭りです。また今回の友好使節団にも佐原囃子のグループが参加しています。

当協会の賛助会員でもある「和郷園」(香取郡山田町)は、環境にやさしい自然循環型農業に率先して取り組んでいる農業者の団体です。ツアーでは「和郷園」の施設を見学するほか、レストラン兼農産物直売所「風土村」で新鮮な野菜をふんだんに使った昼食をバイキング形式でお楽しみいただけます。

ご家族、ご友人をお誘い合わせの上、奮ってご参加くださるようご案内申し上げます。



日 時：10月9日(日) JR千葉駅前8:30発、稲毛海岸駅前8:50発、検見川浜駅前9:00発

参加費：大人3,000円、小学生以下1,500円、3歳以下無料

詳細及び申込み方法は、別添のチラシをご覧ください。

人形劇 「南総里見八犬伝」のご案内

来る11月20日(日)、千葉県文化会館小ホールにおいて、「劇団員の火」による人形劇『南総里見八犬伝』が開催されます。「劇団員の火」は当協会の団体会員でもあり、代表の伊東万里子さんは平成15年度千葉県友好使節団の一員として、「伏姫」と共にウiskonシン州を訪問しました。

ウiskonシン州の人達を魅了した華麗な人形劇を、ぜひ会員の皆様にもご覧いただきたく、千葉県文化振興財団のご協力をいただき、下記のとおり特別価格にて転覧させていただきます。皆様、奮ってお申込みください。



料 金 全席自由

一般 3,000円 のところ 2,700円

学生 2,000円 のところ 1,800円

日 時：11月20日(日) 1回目11:00開演・2回目15:00開演

会 場：千葉県文化会館 小ホール

詳細及び申込み方法は、別添のチラシをご覧ください。

CWAのホームページ、ご覧になりましたか？

CWAのホームページには、協会からのお知らせや協会に関する情報、ウiskonシン州との交流のあゆみなどが掲載されています。

掲示板もありますので、会員同士の交流の場としてぜひご利用ください。

<http://www.chiba-wisconsin.jp/>

今後の予定

9/16(金) 千葉県友好使節団帰国

10/9(日) 会員向け交流事業・日帰りバスの旅
(佐原方面)

11/20(日) 人形劇「南総里見八犬伝」公演

【編集後記】8月にプライベートでウiskonシン州に行ってきました。ウiskonシン訪問は既に4回目になりますが、夏に訪問したのは初めてです。州議会堂の周りで開催されていたファーマーズマーケットには、色鮮やかな花や新鮮な野菜が盛りだくさん！旅行中なのをすっかり忘れて野菜やチーズを買い込んでしまいました。(Nao)

発行所：千葉ウiskonシン協会

発行人：森山茂男 編集人：榎田直美

<http://www.chiba-wisconsin.jp/>

〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6 WBG マリブイースト14階

(財)ちば国際コンベンションビューロー内

*電話でのお問い合わせ 043-223-2255(千葉県企画調整課)